

実践⑥ 学校法人津曲学園 鹿児島修学館中学校・高等学校

1 はじめに

本校は、学校法人津曲学園を設立母体とする私立の中高一貫校(男女共学／高校 普通科)である。津曲学園は、本校のほか、鹿児島国際大学・鹿児島高等学校・鹿児島幼稚園を擁する。昭和58年に設立され、鹿児島市永吉に位置する本校では、現在、中学校203名、高等学校86名(計10クラス)の生徒が共に学んでいる。

○ 教育目標 「みんなが学ぶことの楽しさを知り、学び続ける力を身につける」

○ 令和2年度から国際バカロレア中等教育プログラム(MYP)候補校に認定

読書活動については、図書館イベント等の実施による生徒の自由な読書活動への働き掛けに加え、授業での図書館活用の促進を目指し、探究学習や情報活用に関わる読書活動の充実にも取り組んでいる。

2 図書館について

○ 面積(座席数) 192.4㎡(57席)

○ 蔵書冊数 39,828冊

○ その他 新聞6紙・雑誌16誌

○ 生徒一人あたりの年間平均貸出冊数

中学 29.2冊 高校 8.7冊

○ 運営組織 図書館運営委員会(司書教諭1名、各教科教員6名、司書1名)

図書委員会(中・高各クラス1名)



本館3階に位置する中高共用の図書館で、生徒の教室にも近く、昼休みや放課後のみならず、生徒がいつでも気軽に立ち寄れる場所となっている。

また、保護者にも図書館を開放しており、来館利用はもちろん、生徒を通じた貸出・返却等にも対応している。

3 授業での図書館活用状況

現在の授業での図書館活用の中心は、課題研究である。授業利用時数は決して多いとはいえないが、課題研究に取り組み始めた平成29年度頃から、その他の教科での利用も含め、徐々に増加している。図書館では、この課題研究を中心に、各教科にも授業での活用が広がることを目指している。

(1) 課題研究について(総合的な学習の時間・総合的な探究の時間に実施)

〈中学〉

- ・ 小さな探究のサイクルを繰り返し、課題研究の土台づくりを行う。
- ・ 各学年の年間計画の中に図書館活用が位置付けられている。
(例) POP作成、職業調べ、新聞活用、プレ課題研究など

〈高校〉

- ・ 1・2年生…研究テーマは自由で(将来や興味関心)、1年かけて研究を行う。
- ・ 3年生…2年間の成果を論文等にまとめ、1・2年生へのアドバイスも行う。
- ・ 生徒一人一人にサポート・チェック担当教員がつく。
- ・ 校内発表に加え、各種コンテストにも積極的に参加している。

(2) 各教科の活用事例

| 科目 | 学年 | 授業内容 | 備考 |
|------|------|--|------------------------|
| 理科 | 中1 | 好きな生き物を選び、その分類や生態等を調べ、レポートを作成する | R1年度は中2で実施 |
| 国語 | 中2 | 「枕草子」 作品の時代背景を理解するグループで指定されたテーマについて調べ、発表する | パスファインダー作成 |
| 保体 | 高2 | LGBTについて調べ、発表する | タブレット利用 |
| 倫理 | 高2文系 | 哲学者や思想家についてのレポート作成 | 夏休みの課題 |
| 生物基礎 | 高3文系 | 興味のある生物学的内容の本について、リーフレット(A4)にまとめ、紹介する | 成果物は図書館に保管・展示特集コーナーを設置 |

4 図書館の取組

(1) 課題研究へのサポート

ア 課題研究コーナーの設置・充実

- ・ テーマ決めからまとめ・発表までに必要と思われる資料を配架
- ・ ICT (Classi 等) を活用し、生徒の研究テーマの傾向を把握⇒ 選書等に活かす。

イ 図書館オリエンテーションを、課題研究を意識した内容に変更

- ・ インターネットでの情報検索、論文の探し方、統計資料の調べ方、公共図書館や大学図書館の案内など

ウ ブックリスト・パスファインダー・テーマ展示案内の作成

- (例) 「テーマ決め」、「本の探し方」、「本の読み方」、「新書」、「SDGs」、
「学際的(教科横断的)テーマの本」など

(2) ICT (Web 閲覧板等) を活用した授業者へのアプローチ⇒ 校内連携の強化

ア 校内外の図書館活用事例の共有

- ・ 校内ネットワークに本校の図書館活用の記録 (Excel) を作成・公開
- ・ 校外の活用事例も含めて、随時紹介する。
- ・ オンラインでの図書館利用予約により、全教科の活用状況が共有できる。

イ その他の図書館情報発信

- ・ イベント・お知らせ・図書館だよりなどを発信し、常に図書館活動をアピールする。
- ・ 授業での図書館利用に関するアンケート (Google フォーム) 実施
(必要な資料の購入や図書館活用計画作成の準備のため)

項目：利用予定の有無／時期／学年／科目／授業内容／購入希望／ご意見

5 おわりに

〈成果〉校内の図書館活用意識の変化⇒「課題研究は図書館で」、「授業で図書館を使う」

〈課題〉図書館活用計画の作成、館内の環境整備、情報活用能力の育成

課題研究に学校全体で取り組んでいるように、図書館活用にも学校全体で取り組むことが重要であると考えます。校内での連携を大切にしながら、図書館活用の促進に向けて積極的に活動していきたい。課題研究や各教科の授業で図書館が活用されると、生徒の学習に関わる読書活動が活性化します。調査・探究のために図書館を使うようになり、読書機会の増加・目的の変化・幅の広がりなどにより影響を与えていると思われる。